

超音波霧化器保証書

SAMPLE

本保証書は、本書記載の内容で無償修理を行うことをお約束するものです。

品番	JM-200		製造番号	
保証期間	お買上げ日より1年間	※ お買上げ日 年 月 日		
お客様	※ 住所	〒 TEL		
	ご芳名			
販売店	※ 住所	〒 TEL		
	氏名			

(※印欄に記入のないときは無効となりますので必ずご確認ください。)

保証規定

- お買上げ日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体添付ラベルなどの注意に従った正常な使用状態で故障したときには、本書記載内容に基づき、当社が無償修理いたします。
- 保証期間中に故障して、修理をお受けになるときは、商品と本書をご持参・ご提示の上、お買上げの販売店にご依頼下さい。
- ご贈答品などで、本書に記入してあるお買上げの販売店に修理をご依頼できないときには、発売元へご相談下さい。
- 保証期間内でも、次のようなときには有償修理となります。
 - 使用上の誤り、及び不当な修理、改造、分解による故障及び損傷。
 - お買上げ後の落下・輸送中の衝撃などによる故障及び損傷。
 - 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害や異常電圧などによる故障及び損傷。
 - 室内以外（例えば、室外、車両、船舶）で使用されたときの故障及び損傷。
 - 本書の提示がないとき。
 - 本書にお買上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のないとき、あるいは字句が書き換えられたとき。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管して下さい。
 - ◆この保証書は、本書に明示した期間、条件の下において無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理について、ご不明なときは、お買上げの販売店または発売元にお問い合わせ下さい。

取扱説明書<保証書付>

(含 安全取扱要領)

超音波霧化器

MODEL JM-200

次亜塩素酸系液剤対応品 (pH5.5~pH7.5、濃度 50ppm まで)



目次

- 安全上の警告、注意 P1~P2
- ご使用する場所 P3
- 各部の名称とはたらき P4
- ご使用方法 P5~P7
- お手入れのしかた P8~P9
- 故障かな? 修理を依頼される前に P9
- 保証とアフターサービス P10
- 仕様 P10

<発売元>



〒441-3131 愛知県豊橋市大岩町小山塚20
TEL:(0532) 65-5158 FAX:(0532) 65-5159
URL <https://echotech.co.jp/>
Shop URL <http://www.rakuten.co.jp/us-dolphin/>

<製造元>



本田電子株式会社

〒441-3193 愛知県豊橋市大岩町小山塚20
TEL:(0532) 41-2511(代) FAX:(0532) 41-2093
URL <https://www.honda-el.co.jp/>

2020年 6月版
MADE IN JAPAN

1.安全上の警告・注意

- この度は 超音波霧化器をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの「安全上の警告・注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
お読みになった後は、お使いになる方がいつでも読める場所に必ず保管して下さい。
- 感電、発火、故障、けが、健康被害、物的財産の損害を防止するため以下の点を守って下さい。

- 異臭や煙が出るなどの異常があったときは直ちにプラグをコンセントから抜き、絶対に使用しないこと。お買い上げの販売店または発売元へ連絡すること。
- 子供だけで使用させない、幼児の手の届くところで使用しない、また保管しないこと。
- 次のような環境では絶対に使用しないこと。
 - ・ チリやホコリ、腐食性ガスの発生する場所
 - ・ 振動や衝撃の多い場所、平らでない場所
 - ・ 濡れた場所、湿気の多い場所、高温となる場所
- 暖房器具など熱源、電気製品の近くや、上にのせて使用しないこと。
- プラグ類の差込みがゆるいときは使用しないこと。また、プラグ類にホコリや水分を付着させないこと。
- ケーブル類を無理に曲げない、引っ張らない、ねじらない、束ねない、重い物をのせないこと。破損したときは使用しないこと。
- 本体を水に浸けない、水をかけない、水洗いしない、直接水を入れないこと。
- AC100V 50/60Hz 以外では使用しないこと。また、コンセントは単独で使用し、付属のACアダプタ以外を使用しないこと。
- 精密機器や心臓ペースメーカーなどの近くで使用しないこと。
- 必ず付属の給水ボトルで給水すること。
- 使用する液剤は、必ず指定液剤または精製水を使用し、汚れた水やお湯、洗剤などは入れないこと。
- 医療機器ではないため医薬品を入れない、治療目的の吸入器として使用しないこと。
- シューター、ダクト、給水ボトルを外した状態で動作させないこと。
- ダクトの吹出口に物を入れるなどして塞がないこと。また、ダクトの長さを延長しないこと。
- プラグ類を抜くときは、ケーブルを持たずに必ずプラグを持ってまっすぐ引き抜くこと。
- 動作中は本体の移動をしないこと。本体を移動させるときは電源を切り、給水ボトルを抜いた状態で行うこと。
- 体に吹出口からの風を長時間あてないこと。

7.保証とアフターサービス

- この製品には保証書がついています。(裏表紙についています)
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたしますので、所定事項の記入、及び記載内容をご確認の上、大切に保管して下さい。
- 保証期間はご購入日から1年間です。
なお、保証期間中でも有償修理になることがありますので、保証書をよくお読み下さい。
- 保証期間経過後の修理については、販売店にご相談下さい。
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により修理いたします。
費用など詳しいことはご購入の販売店にご相談下さい。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後7年です。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

品番と製造番号
故障状況(できるだけ詳しく)
↓
・ご住所 ・お名前 ・お電話番号
・設置場所 ・使用時間 ・使用液剤など

※異臭や煙が出るなどの異常があったときは直ちに
プラグをコンセントから抜き、絶対に使用しないこと。
お買い上げの販売店または発売元へ連絡すること。

- アフターサービスについてご不明のとき、その他のお困りのときは、ご購入販売店または発売元にご相談下さい。
- 液剤起因に関するトラブルについては、当社は保証いたしません。
ご利用者が液剤の安全試験データなどをご確認の上、ご使用下さい。

8.仕様

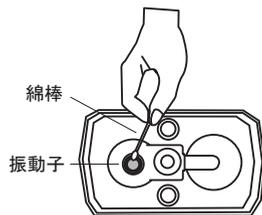
品名 & 品番	超音波霧化器 JM-200
公称発振周波数	2.4MHz
最大霧化能力	約125mL/h(水温25°Cにおいて連続運転)
中心霧化粒子径	3μm以下
電源	ACアダプタ INPUT:AC100-240V 50/60Hz OUTPUT:DC24V
消費電力	25VA
給水ボトル容量	1000mL
使用温度範囲	5~35°C(ただし、結露しないこと)(※1)
外形寸法	幅180mm×奥行100mm×高さ180mm(給水ボトル含まず)
質量	本体 約650g(液剤含まず)

仕様及び外観は改良のため予告なく変更することがありますがご了承下さい。
※1. 使用温度範囲は、性能を保証するものではありません。

- ・本体水槽部内の振動子表面をきれいにします。

内部は柔らかい布で拭いて下さい。金属たわしなどは使用しないで下さい。

注) 振動子は水を霧にする大切な部分で、大変デリケートです。振動子は綿棒でやさしく掃除して下さい。



- ・上部カバー・シューターを掃除します。

水を浸した柔らかい布で汚れを拭き取って下さい。

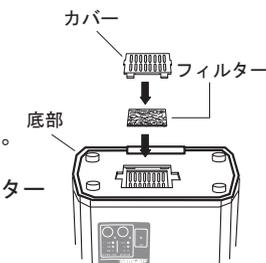
汚れがひどいとき、この部品は水洗いしてよく乾かして下さい。

- ・吸気口・フィルターを掃除します。

本体底部のカバーをはずして内部のフィルターを取り出します。カバーに付着したほこりはカバーを水洗いしてよく乾かして下さい。フィルターは汚れを水洗いしてよく乾かして下さい。

フィルターが固まったり、ひどく変色してしまったら新品のフィルターと交換して下さい。

6ヶ月使用したフィルターも同様に、新品と交換して下さい。



6. 故障かな？ 修理を依頼される前に

修理を依頼される前に、以下の項目に従ってお調べ下さい。

症状	点検するところ	参照ページ
風も霧も出ない (電源/運転切替ランプが点灯しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・ACアダプタがコンセントにしっかり差し込まれていますか？ ・ACアダプタプラグが本体にしっかり差し込まれていますか？ ・電源/運転切替スイッチをしっかりと押しましたか？ ・付属のACアダプタ以外を使用していませんか？ 	P5~7
風も霧も出ない (電源/運転切替ランプは点灯する)	<ul style="list-style-type: none"> ・給水ボトルが空になっていませんか？ ・ボトルキャップ部の出口にごみなどが付着していませんか？ ・間欠運転の休止状態ではありませんか？ 	P5~9
霧の出かたが少ない または霧が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ・水温や室温が極端に低くなっていませんか？ ・液剤が水槽内にたくさん入り過ぎていませんか？ (※) ・油や洗剤などが液剤に混入していませんか？ ・振動子の表面に気泡、水アカや堆積物がついていませんか？ ・吸気口に物が付着していませんか？ ・フィルターが目づまりしていませんか？ 	P5~9

※製品を傾けて置いたり本体に給水ボトルを入れたまま移動すると液剤が入りすぎることがあります。

上記の点検を行い症状が改善されないときは、お買い上げの販売店または発売元へご連絡下さい。また、定期的な部品交換、清掃を含むオーバーホールを希望されるときも別途ご連絡下さい。

- 外出するとき、使用しないとき、保管するときは必ずコンセントから抜くこと。
- 強い衝撃を与えないこと。
- 訓練を受けた修理技術者以外は分解しないこと。
- 開口部やすき間に異物を入れないこと。
- 製品や付属品にスプレーをかけたり、アルコールなどの有機溶剤で拭かないこと。
- 給水ボトルの液剤は2~3日おきに新しい液剤と入れ替えること。また、本体の水槽部は1週間に1~2回程度お手入れし、常に清潔にして使用すること。お手入れのときは、洗剤、磨き粉などは使用しないこと。
- 霧化器本体をお手入れのときは必ずコンセントから抜くこと。また、濡れた手でプラグ類を抜き差ししないこと。

当社指定の液剤について

- ・水道水を使用するとき(希釈も含む)
1度沸騰させカルキを抜いた水道水をフィルターなどを通して使用して下さい。
※水道水に含まれる不純物(カルキ、鉄さびなど)は家具などが白くなったり、機械の故障の原因になります。
- ・精製水(不純物が含まれていない水)
- ・液剤メーカーが安全を保障した液剤
※ご使用になる液剤によっては、樹脂やゴムにひびが入って水漏れを引き起こしたり基板内部を腐食させるものがあります。また、人体に害を及ぼすときもあります。ご使用になれる液剤の安全性データを液剤メーカーから入手し、試験を行った液剤名と商品名が同じであることを確認して下さい。

使用できない液剤について

- ・二酸化塩素系の液剤
※ガス化し、機械内部の腐食が大きいと、また、周辺機器への影響も大きいと。
- ・アロマ系の液剤
※樹脂にひびが入ったり、ホーンが溶けたりするため。
- ・殺菌、滅菌、消毒表記のある液剤
※本機は医療機器ではありませんので、殺菌表記のある液剤は使用できません。
- ・pH 5.5~7.5の間から外れる液剤
- ・吸入暴露試験にて安全性が認められていない液剤
- ・粉末を溶かした液剤

2. ご使用する場所

- 傾斜した場所に置いて使用しない



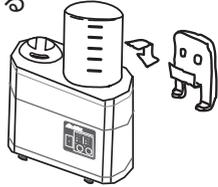
水位が変わり霧の出る量が少なくなったり出なくなることがあります。水平に置いて使用して下さい。移動時は給水ボトルを抜いて下さい。※本機は車載用ではありません。

- 落下の心配がある場所 凹凸のある場所では使用しない



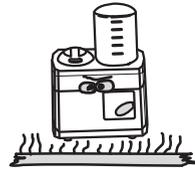
不安定な棚や凹凸のある場所では使用しないで下さい。本体が倒れた状態で動作させると故障の原因となります。

- 壁に取り付けるときは 壁掛金具をしっかりと固定する



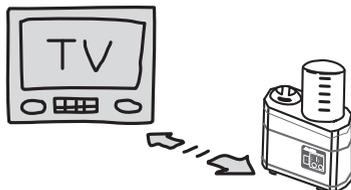
薄い壁、石膏ボードなどは取付ネジが緩んで落下する場合があります。

- じゅうたん・カーペット・濡れた場所などの上に直接置いて使用しない



濡れた場所や毛足が長いじゅうたんのう上やふとんのう上などに置くと吸気口が塞がれて霧の出かたが悪くなります。

- テレビ・ラジオなどAV機器から、できるだけ離して



約3m以上離れた別のコンセントで使用して下さい。電波の弱い地域では、映像の乱れや雑音の入ることがあります。

- パソコンや家具などに霧が直接かからないように



パソコンや家具、壁などに、直接霧がかからぬよう場所や吹出口の方向に注意して下さい。

5. お手入れのしかた

訓練を受けた修理技術者以外は分解しないこと。

霧化器本体をお手入れのときは必ずコンセントから抜くこと。また、濡れた手でプラグ類を抜き差ししないこと。本体を水に浸けない、水をかけない、水洗いしない、直接水を入れないこと。

1. 給水ボトルの掃除（給水の都度、行って下さい）

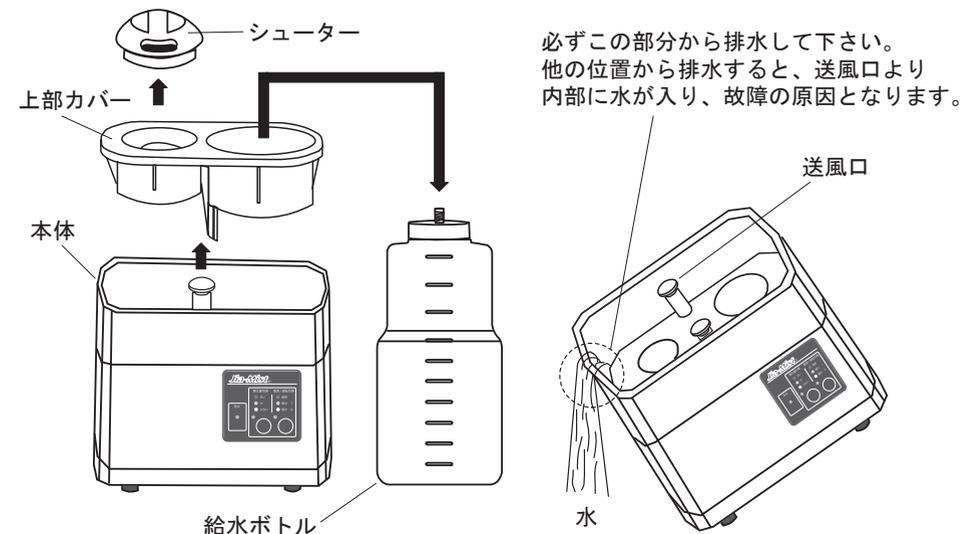
- ・ 給水ボトルに給水する都度、給水ボトルに半分の水を入れ振り洗いで、給水ボトル内の汚れを取り除いて下さい。（P5 ご使用方法1項を参照して下さい。）



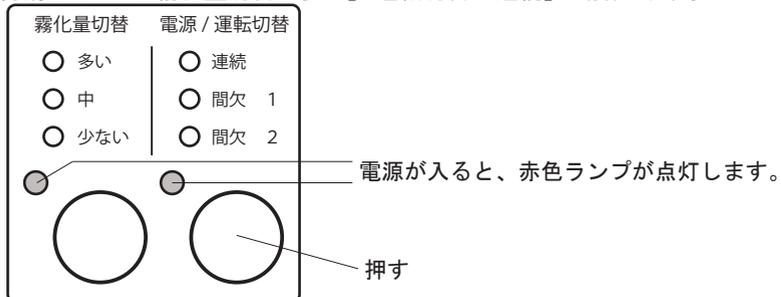
2. 本体の掃除

給水ボトルの液剤は2~3回おきに新しい液剤と入れ替えること。また、本体の水槽部は1週間に1~2回程度お手入れし、常に清潔にして使用すること。お手入れのときは、洗剤、磨き粉などは使用しないこと。

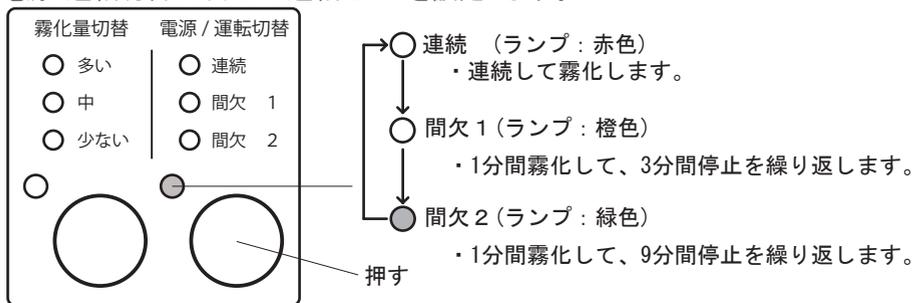
- ・ 給水ボトルを抜き、上部カバーをはずして水槽部と給水ボトルの水を捨てます。



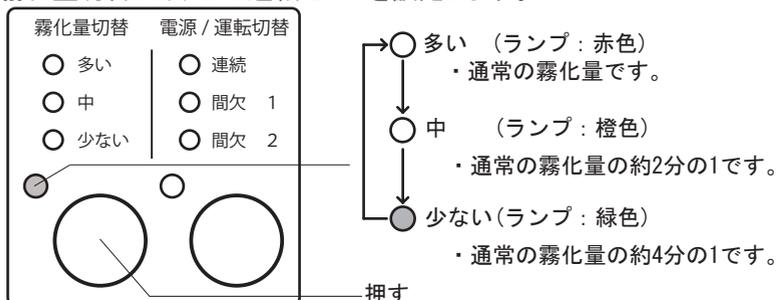
4. 電源/運転切替スイッチを1回押し、電源を「ON」にします。
初期のモードは霧化量切替:「多い」 運転切替:「連続」で動作します。



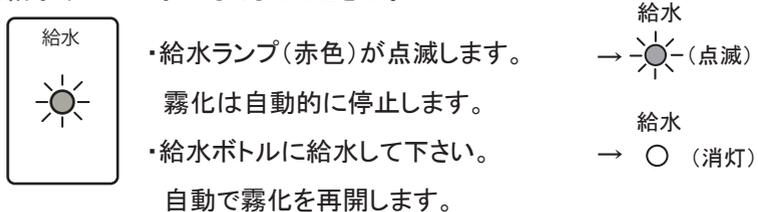
5. 電源/運転切替スイッチで運転モードを設定します。



6. 霧化量切替スイッチで運転モードを設定します。



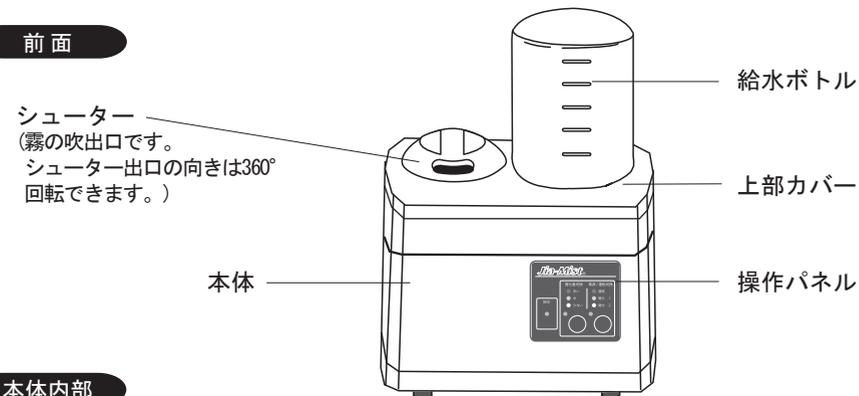
7. 給水ボトルの水がなくなったときは。



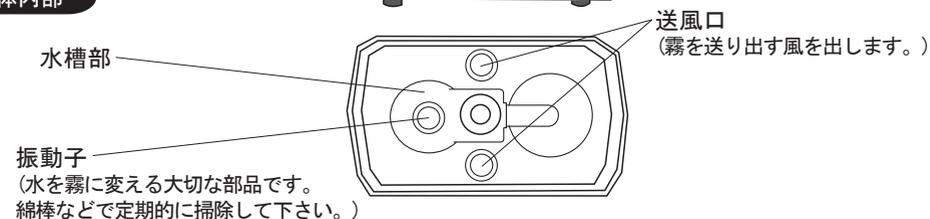
8. 電源を「OFF」にします。
動作中に電源/運転切替スイッチを長押し(約2秒以上)押しと、電源が切れます。
※電源を一度「OFF」にすると運転切替、霧化量切替はリセットされます。

3. 各部の名称とはたらき

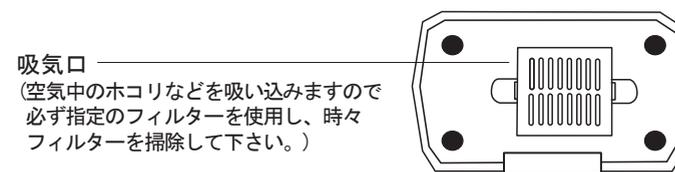
前面



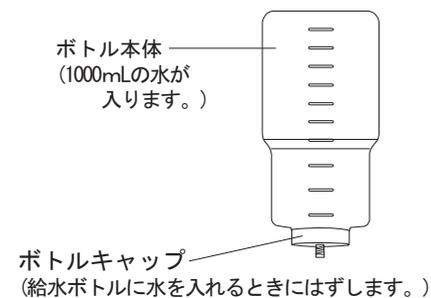
本体内部



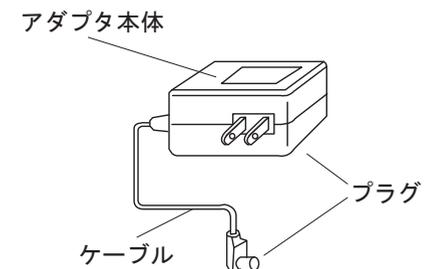
底部



給水ボトル



ACアダプタ



4. ご使用方法

1. 給水ボトルに水、または当社指定の液剤を入れ本体にセットします。

- ・ボトルキャップを、左「

※ JM-200は、pH5.5~pH7.5 濃度50ppmまでの次亜塩素酸液を使用可能です。

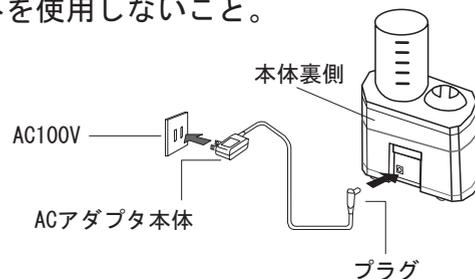
使用する液剤は必ず指定液剤または精製水を使用し、汚れた水やお湯、洗剤などは入れないこと。

- ・ボトルキャップを右「

2. ACアダプタをAC100Vのコンセントに差し込みプラグを本体裏側に差し込みます。

<注> AC100V 50/60Hz以外では使用しないこと。

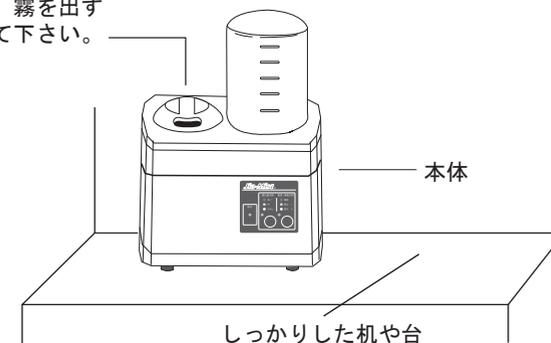
また、コンセントは単独で使用し、付属のACアダプタ以外を使用しないこと。



3. ご使用場所を決めます。

- ① 床や台の上などに置いて使用するとき
 - ・なるべく近くに電気製品・家具・カーテンなどが無い、不安定ではない場所に置いて下さい。
 - ・本体の下にじゅうたんや布製の敷物があると吸気口から空気が入らなくなり、霧の出かたが弱くなります。また、本体の異常発熱の原因となりますのでおやめ下さい。
 - ・結露が発生する様な狭い空間では使用しないで下さい。

シューターを回して、霧を出す
お望みの方向に向けて下さい。



- ② 壁に掛けて使用するとき

- ・付属の専用壁掛金具を使用して下さい。
- 注) 薄い壁、石膏ボードなどは、取付ネジが緩んで落下する場合があります。壁の胴縁(補強材)にしっかりとねじ込んで下さい。

